

大阪市のネットワーク会議の これまでにについて

大阪公立大学・農学研究科
平井 規央

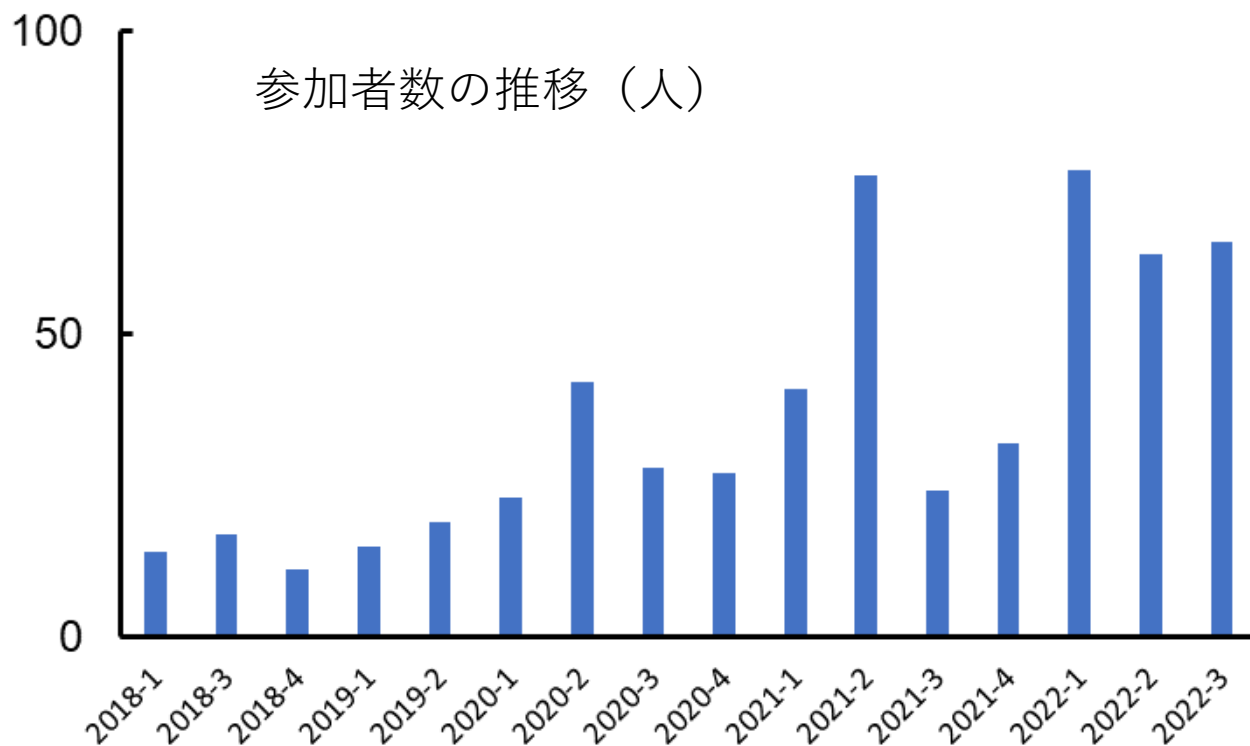
大阪市生物多様性ネットワーク会議

2018年から年4回開催（2020年度以降はオンライン）

毎回大阪市生物多様性地域戦略の施策に関するテーマを決めて話題提供し、参加者が意見交換を行う。

多様な主体が参画する地域連携プラットフォーム

当初20～30名であったが、最近では70名前後が参加



年ごとのテーマと各回の内容

生物多様性の主流化

2023年1月	新しい食糧生産と生物多様性
2022年11月	若者世代をめぐる生物多様性
2022年8月	子どもをめぐる生物多様性

生物多様性をより広く市民、若者へ広げていこう

2022年3月	未来を担う世代が考える大阪の生物多様性
2022年1月	「大阪の川・水辺は今」
2021年10月	サステナブルなまちなか「農」への期待
2021年8月	生きものにふれあえる公園

30年後を見据えたまちづくりの具体化と各主体の新たな活動の模索

2021年3月	生物多様性の恵みを感じるまち大阪 2050 に向けて
2021年2月	大阪市の施設を利用した新しい取り組み
2020年11月	学校教育における生物多様性学習の発展
2020年10月	学校教育と生物多様性

2020年度 第1回 生物多様性の保全に向けたネットワーク会議 参加者提案

テーマ「学校教育における新しい取り組み」



■ 提案いただいた団体

ネイチャーおおさか、NACS-J自然観察指導員大阪連絡会、なにわエコ会議、日本ビオトープ管理士会京奈和支部、大和ハウス工業（大和リース株式会社、大阪城パークマネジメント共同事業体）、三菱UFJリサーチ&コンサルティング

■ 連携したい団体

- ・ 教育関連：大阪府高等学校生物教育研究会（全国大会）、大阪府立大学、PTA、公園周辺の小学校
- ・ 研究機関、資格者団体：環境科学研究センター、大阪環境カウンセラー協会、日本ビオトープ管理士会京奈和支部
- ・ 環境ボランティア団体：なにわエコ会議
- ・ 企業：自社敷地内で自然環境の維持管理を実施している企業、再エネ導入・フードロス削減等の取り組みを積極的に実施している企業

■ 提案いただいた取り組み内容

- ① 教員の研修と、教員が興味を持って取り組んでくれるような仕組み作りが重要。生徒たちといっしょに生物調査などを行う取り組み（小学校で「生物多様性」についての取り組みを新しくする必要は全くない。子供たちはいろいろな生物が好きで、「生物多様性」保全を最も望んでいるので、豊富な体験をさせてあげることが、将来の大阪市の生物多様性保全にもっとも貢献できる。）
- ② 講師協力やイベント実施の連携による大阪城公園における生き物調査、いきもの観察会やふれあい体験会、生物多様性勉強会開催などの活動
- ③ 学校教育における生物多様性の取組推進にむけた、行政・企業・教育機関・市民等の連携をうみだす場づくりや情報交換の仕組み作り、SDGsやESGの潮流をふまえ、市内企業が学校等と連携して取り組める生物多様性の活動
- ④ 小学校、高校の授業で川に行き、生徒たちと一緒に実際に採取し、生きた生物を観察する活動
- ⑤ 子供を引きつける手法（プロジェクトワイルドなど）を用いた教育活動や、幼稚園、小学校などにビオトープを作り、身近な生き物との触れあいの場を創出



第2回 生物多様性の保全に向けたネットワーク会議

2020年11月16日（月曜日）午前10時から@zoom

大阪市生物多様性戦略 <https://www.city.osaka.lg.jp/kankyo/page/0000067896.html>

議題

第1回生物多様性の保全に向けたネットワーク会議のまとめ「学校教育における生物多様性学習の発展」・パネルディスカッション「大阪市の施設を利用した、より多くの市民への生物多様性普及啓発活動」他

構成

市民・環境NGO/NPO・研究機関、研究者・民間事業者・教育機関・行政 定員50名

参加

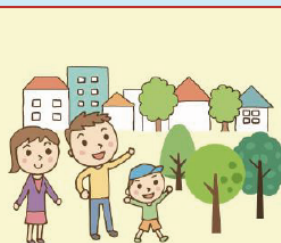
生物多様性保全に関心がある方は、どなたでもご参加いただけます。これまで参加されていない方もぜひご参加ください。会議はウェビナー形式です。参加者のみなさまは、チャット機能を活用し発言していただけます。

申込

会議はオンラインで行います。参加を御希望の方は、下記URLまたはQRコードから参加登録をお済ませください。折り返しメールにて、参加URL等をお送りいたします（メールで@zoom.usを受信できるよう、あらかじめ設定をお願いします）。

https://zoom.us/webinar/register/WN_I20IDshYRn-Y22t16EIU5A

※申込後2日経ってもメールが届かない場合は、お手数ですが、右の問合せ先（なにわECOスクエア）までご連絡願います。



2050年の「めざすまちの姿」

大阪府で暮らす人・働く人・学ぶ人、大阪府を訪れる人が生物多様性の恵みを感じるまちを実現

- 私たちの生活に不可欠な食べ物や衣類、水など、自然や生き物の恵みを継続して得ることができます。
- 事業に不可欠な資源や環境を持続的に確保し、事業活動を安定的に継続することができます。
- 自然や生き物にふれあうことで心の豊かさを得ることができます。
- 洪水の防止や気候の緩和、CO₂の吸収など、自然のおかげで環境のバランスが保たれます。

なにわECOスクエア 宛に電子メールでもお申し込みいただけます。
<記載事項>

件名：「第2回 生物多様性の保全に向けたNW会議 参加希望」
本文：（1）氏名（ふりがな）（2）（団体等に所属されている場合）活動団体名、（3）電子メールアドレス、（4）報道関係者の方は「報道関係者」と記載してください。

なにわ

ECOスクエア：問合せはこちらへ

（午前9時から午後5時30分、休館日：月曜日

ただし、月曜日が休日にあたる場合は翌平日。）

〒538-0036 大阪市鶴見区緑地公園2-135

電話：06-6915-5820 ファックス：06-6915-5824

メールアドレス：eco-sq@naniwa-ecostyle.net

※月曜日は休館日となりますが、実施当日の11月16日（月曜日）に限り、お問合せを受け付けております。



【2020年度 第3回 生物多様性の保全に向けたネットワーク会議】

参加者募集

生きもん ええもん うまいもん 賑やかなまち大阪の生物多様性を考えよう

2021年 2月19日(金)

午前10時から
12時頃

@ZOOM



登壇者との交流、意見
交換の時間があります

『生物多様性に配慮した居住地域づくり』
実験集合住宅NEXT21とハグミュージアムに
おける取組紹介、恵みを感じられる暮らし
の提案

『都心における新・里山づくり』
新梅田シティにおける維持
管理とモニタリング結果紹介、
恵みを感じられる30年後の
まちの提案

『ビル街における
日常の自然の創出』
なんばパークスにおける維持管理と
ガイドツアー紹介、恵みを感じら
れる日常空間の提案

主催：大阪府環境局
企画運営：環境事業協会
・ネイチャーおおさか共同企業体

2050年のめざすまちの姿『生物多様性の恵みを感じるまち』に向けて
30年後の大阪における生物多様性啓発活動、あるいは恵みを感じられる
場づくりについて、3つの事例紹介と共にかんがえましょう！

2020年度 第3回

生物多様性の保全に向けたネットワーク会議 2021年 2月19日(金曜日) 午前10時から @ZOOM

- 10:00 趣旨説明 前回のアンケート結果
- 10:10 テーマ提起 大阪府立大学 平井規央教授
- 10:20 事例紹介①「生物多様性に配慮した居住地域づくり」大阪ガス 企画部ESG推進室 楠井祐子
- 10:45 事例紹介②「ビル街における日常の自然の創出」南海電鉄 経営政策室SDGs経営推進部 大西徳幸
- 11:10 事例紹介③「都心における新・里山づくり」積水ハウス ESG経営推進本部環境推進部 佐々木正樹
- 11:35 登壇者との交流、意見交換
- 11:50 新しい活動や連携の提案に関するアンケート記入
- 12:00 終了予定

【参加】生物多様性保全に関心がある方は、
どなたでもご参加いただけます。
これまで参加されていない方もぜひご参加ください。
会議はウェビナー形式です。参加者のみなさまは、
チャット機能を活用し発言していただけます。
なお、システムへの過度な負担を避けるため、
参加者の上限を50名程度とさせていただきます。

【申込み】会議はオンラインで行います。参加を御希望の方は、
下記URLまたは右記QRコードから参加登録をお済ませください。
折り返しメールにて、参加URL等をお送りいたします。

(メールで@zoom.usを受信できるよう、あらかじめ設定をお願いします。)

https://zoom.us/webinar/register/WN_RhFkg0IATfqNw1bsATEiwa

※ 申込後2日経ってもメールが届かない場合は、お手数ですが、下の問合せ先(なにわECOスクエア)
までご連絡願います。なにわECOスクエア 宛に電子メールでもお申込みいただけます。

<申込みメールへの記載事項>

件名:「第3回 生物多様性の保全に向けたNW会議 参加希望」
本文:(1)氏名(ふりがな) (2)活動団体名(団体等に所属されている場合)、
(3)電子メールアドレス (4)報道関係者の方は「報道関係者」と記載してください。

<申込み・問合せ先> **なにわECOスクエア**

(午前9時から午後5時30分、休館日:月曜日 ただし、月曜日が祝日にあたる場合は、翌平日。)

〒538-0036 大阪市鶴見区緑地公園2-135 電話:06-6915-5820 FAX:06-6915-5824

メールアドレス:eco-sq@naniwa-ecostyle.net

<申込み期限> 2021年 2月18日(木)

ファシリテーター

平井 規央 (ひらい のりお)
大阪府立大学大学院
生命環境科学研究科
環境動物昆虫学研究グループ
研究テーマ:アサギマダラの飛翔
メカニズムの解明(共同研究)
など



2021 年度

第1回

生物多様性の保全に向けたネットワーク会議

テーマ

生きものとのふれあえる
公園をめざして

～スマホアプリを活用した身近な
生きもの観察 in 大阪城公園～

報告

AIで新発見!
大阪城公園
へ行こう!

日時

2021年8月26日(木)
10:00～12:00

※ZOOMによるオンライン会議

意見
交換会

生きものとの
ふれあえる
大阪城公園を
めざして

2021年度

第2回

生物多様性の保全に向けたネットワーク会議

日時

2021年10月30日(土)

10:00~12:00

※ZOOMによるオンライン会議

テーマ

まちなか<農>に ふれあおう・つくってみよう

~大都市・大阪市内の農園・田んぼを紹介
生きものふれあい+やさしい<農>に
チャレンジ~

定員

100名

システムへの過度な負担を
避けるため、参加者の上限を
100名程度とさせて
いただきます。

報告

みんなのうえん・住之江区に市民農園！
JA 大阪市・東住吉区に田んぼ！

QA
交流

まちなか<農地>
ふれあい・つくろう

主催:大阪市 企画運営:環境事業協会・ネイチャーおおさか共同企業体

2021年度

第3回

生物多様性の保全に向けたネットワーク会議

日時

2022年1月20日(木)
18:30~20:30

※ZOOMによるオンライン会議

テーマ

大阪の川・水辺は今
～大阪の川から新しい動きが
はじまっている～

定員

100名

システムへの過度な負担を
避けるため、参加者の上限を
100名程度とさせて頂
いていただきます。

報告

昔の東横堀川の姿を
もう一度…

リレー
トーク

大阪の川・水辺は今

大阪の各地で、川・水辺に取り組む
人たちが熱い想いを語ります

主催：大阪市 企画運営：環境事業協会・ネイチャーおおさか共同企業体

2021 年度

第4回

生物多様性の保全に向けたネットワーク会議

日時

2022年 3月 17日(木)
18:30~20:30

※ZOOMによるオンライン会議

テーマ

未来を担う世代が考える
大阪の生物多様性

定員

50名(先着)

システムへの過度な負担を
避けるため、参加者の
上限を50名とさせて
いただきます。

報告

「小さな緑のネットワークで
風と生き物たちが行き交う都市」
「高校生が見た大阪の
30年間の生物の変化」

トーク
セッション

大阪の生物多様性の
向上に向けて

主催：大阪市 企画運営：環境事業協会・ネイチャーおおさか共同企業体

2022年度
第1回

生物多様性の保全に向けた ネットワーク会議

日時

2022年8月4日(木)18:30~20:30

※ZOOMによるオンライン会議

テーマ

定員
100名(先着)

システムへの過度な負担を
避けるため、参加者の
上限を100名とさせて
いただきます。

子どもをめぐる生物多様性

基調
講演

「子どもと生物多様性」

講師 平井 規央氏 (大阪公立大学大学院農学環境科学研究科 教授)

「保育・教育現場にみる食育と生物多様性」

講師 前田 英子氏 (栄養教諭 相愛大学人間発達学部 講師)

「自然農法の伝統野菜づくりと生物多様性」

講師 小川 咲恵氏 (大阪市エコボランティア)

「大阪の農産物は知れば知るほど美味しくなる」

講師 湯川 真理子氏 (放送作家・ライター)

バイオームを使った観察会「大阪城公園・生きものすごいぜ！」
大阪城生きものいっぱいプロジェクト

報告

トーク
セッション

「子どもをめぐる生物多様性」

食育や地産地消の取り組みを給食から見る

主催：大阪市 企画運営：環境事業協会・ネイチャーおおさか共同企業体

基調
講演

「子どもと生物多様性」

講師 平井 規央氏 (大阪公立大学大学院農学環境科学研究科 教授)

「保育・教育現場にみる食育と生物多様性」

講師 前田 英子氏 (栄養教諭 相愛大学人間発達学部 講師)

自然農法の伝統野菜づくりと生物多様性

講師 小川 咲恵氏 (大阪市エコボランティア)

「大阪の農産物は知れば知るほど美味しくなる」

講師 湯川 真理子氏 (放送作家・ライター)

バイオームを使った観察会「大阪城公園・生きものすごいぜ！」
大阪城生きものいっぱいプロジェクト

報告

トーク
セッション

「子どもをめぐる生物多様性」

食育や地産地消の取り組みを給食から見る

参加と
構成

市民・環境NPO/NGO、研究者・民間事業者・教育機関・行政、生物多様性保全に関心のある方ならどなたでも参加できます。会議はZoomミーティングです。なお、システムへの過度な負担を避けるため、参加者の上限を先着100名とさせていただきます。

事前の申込みをお願いします。会議はオンラインで行います。

<申し込み先>

参加ご希望の方は、下記 URL、または QR コードから参加登録を行ってください。
後ほどメールにて、参加 URL をお送りします。

締切り
8月3日
(水)

<https://forms.gle/WxjoKXpzWwLowiD28>

また、ネイチャーおおさかの電子メールからも申し込みが出来ます。

ネイチャーおおさか受付専用 E-mail
nwkaigi@n-osaka.jp



<記載事項>

件名：「2022年 第1回生物多様性の保全に向けた NW 会議」

本文：(1)氏名(フリガナ)(2)団体に所属されている場合活動団体名 (3)電子メールアドレス

なにわ ECO スクエア 〒538-0036 大阪市鶴見区緑地公園 2-135
TEL 06-6915-5820 FAX 06-6915-5824

問合せ

ネイチャー
おおさか 〒530-0041 大阪市北区天神橋筋 1-9-13 ハイム天神橋 202
TEL 06-6242-8720 FAX 06-6881-8103
月曜日、水曜日、金曜日の午前10時~午後5時
※8月4日(木)は10時~会議終了までお問合せを受け付けています。

2022年度
第2回

生物多様性の保全に向けた ネットワーク会議

日時

2022年11月10日(木)18:30~20:30

※ZOOMによるオンライン会議

定員

100名(先着)

システムへの過度な負担を
避けるため、参加者の
上限を100名とさせて
いただきます。

テーマ

若者たちへの生物多様性ウェーブ

報告

<生物多様性>へのいざないーきっかけ・思い・アクション

講師 稲田 明子氏 (自然環境学習リーダー・有機無農薬農・造園会社スタッフ)

若者世代の活動意識とその変化

講師 岡見 厚志氏 (大阪工科大学海洋専門学校非常勤講師
地域まちづくり NPO・World Seed 代表)

講演

若い世代 生物多様性はどうつながるか

講師 平井 規央氏 (大阪公立大学農学部 環境昆虫学 教授)

情報
提供

新入材が集まる保全事業プラットフォーム

提供者 大阪自然環境保全協会

トーク
セッション

生物多様性を身近に・ウェーブに

主催：大阪市 企画運営：環境事業協会・ネイチャーおおさか共同企業体

報告

<生物多様性>へのいざないーきっかけ・思い・アクション

講師 稲田 明子氏 (自然環境学習リーダー・有機無農薬農・造園会社スタッフ)

若者世代の活動意識とその変化

講師 岡見 厚志氏 (大阪工科大学海洋専門学校非常勤講師
地域まちづくり NPO・World Seed 代表)

講演

若い世代 生物多様性はどうつながるか

講師 平井 規央氏 (大阪公立大学農学部 環境昆虫学 教授)

情報
提供

新入材が集まる保全事業プラットフォーム

提供者 大阪自然環境保全協会

トーク
セッション

生物多様性を身近に・ウェーブに

参加と
構成

市民・環境NPO/NGO、研究者・民間事業者・教育機関・行政、生物多様性保全に関心のある方ならどなたでも参加できます。会議は Zoom ミーティングです。なお、システムへの過度な負担を避けるため、参加者の上限を先着100名とさせていただきます。

事前の申込みをお願いします。会議はオンラインで行います。

<申し込み先>

参加ご希望の方は、下記 URL、または QR コードから参加登録を行ってください。
後ほどメールにて、参加 URL をお送りします。

<https://forms.gle/WxjoKXpzWwLowiD28>

締切り
11月0日
(水)

また、ネイチャーおおさかの電子メールからも申し込みが出来ます。

ネイチャーおおさか受付専用 E-mail
nwkaigi@n-osaka.jp



<記載事項>

件名：「2022年第2回生物多様性の保全に向けたNW会議」

本文：(1)氏名(フリガナ)(2)団体に所属されている場合)活動団体名 (3)電子メールアドレス

なにわECO
スクエア 〒538-0036 大阪市鶴見区緑地公園 2-135
TEL 06-6915-5820 FAX 06-6915-5824

問合せ

ネイチャー
おおさか 〒530-0041 大阪市北区天神橋筋 1-9-13 ハイム天神橋 202
TEL 06-6242-8720 FAX 06-6881-8103

月曜日、水曜日、金曜日の午前10時~午後5時

※11月10日(木)は10時~会議終了までお問合せを受け付けています。

2022年度
第3回

大阪市

生物多様性の保全に向けた ネットワーク会議

生物多様性の主流化をめざして

<2030年SDGs達成に向けて、都市に住む私たちが出来ること>

日時

2023年1月19日(木)

18:30~20:30

※ZOOMによるオンライン会議

テーマ

新しい食糧生産と生物多様性

生物多様性の恵みである日々の食べ物はどうに生産されているのか—
そんな基準から食料を選ぶ生活スタイルは、「未来の恵みにつながる行動」にもなるでしょう。
最近では、植物工場、陸上養殖、昆虫飼料といった選択肢も生まれています。新たな生産形態が
普及すると、どんな食・生物多様性の未来が考えられるでしょう。みんなで考えてみましょう。

定員
100名(先着)

システムへの過度な負担を
避けるため、参加者の
上限を100名とさせて
いただきます。

基調
講演

食糧生産と生物多様性

平井 規央氏 (大阪公立大学大学院農学研究科 教授)

報告

昆虫の食品・飼料としての可能性

~昆虫は食品及び家畜や養魚の飼料となる~

藤谷 泰裕氏 (大阪府立環境農林水産総合研究所 審議役 農学博士)

トーク
セッション

新しい食料生産は生物多様性に寄与するか？

司会 湯川 真理子氏 (放送作家・ライター)

主催：大阪市 企画運営：環境事業協会・ネイチャーおおさか共同企業体

基調
講演

食糧生産と生物多様性

平井 規央氏 (大阪公立大学大学院農学研究科 教授)

昆虫の食品・飼料としての可能性

~昆虫は食品及び家畜や養魚の飼料となる~

藤谷 泰裕氏 (大阪府立環境農林水産総合研究所 審議役 農学博士)

報告

陸上養殖の可能性~次世代につなぐ水産業~

奈須 悠記氏 (株式会社 陸水 代表)

植物工場と生物多様性

江口 雅丈氏 (大阪公立大学植物工場研究センター 特任助教)

トーク
セッション

新しい食料生産は生物多様性に寄与するか？

司会 湯川 真理子氏 (放送作家・ライター)

参加と
構成

市民・環境NPO/NGO、研究者・民間事業者・教育機関・行政、生物多様性保全に関心のある方ならどなたでも参加できます。会議はZoomミーティングです。なお、システムへの過度な負担を避けるため、参加者の上限を先着100名とさせていただきます。

事前の申込みをお願いします。会議はオンラインで行います。

<申し込み先>

参加ご希望の方は、下記URL、またはQRコードから参加登録を行ってください。
後ほどメールにて、参加URLをお送りします。

締切り
1月18日
(水)
20:00

<https://forms.gle/WxjoKXpzWwLowiD28>

また、ネイチャーおおさかの電子メールからも申し込みが出来ます。

ネイチャーおおさか受付専用 E-mail

nwkaigi@n-osaka.jp



<記載事項>

件名：「2022年第3回生物多様性の保全に向けたNW会議」

本文：(1)氏名(フリガナ)(2)団体に所属されている場合活動団体名(3)電子メールアドレス

なにわECO 〒538-0036 大阪市鶴見区緑地公園 2-135
スクエア TEL 06-6915-5820 FAX 06-6915-5824

問合せ

ネイチャー
おおさか

〒530-0041 大阪市北区天神橋筋 1-9-13 ハイム天神橋 202
TEL 06-6242-8720 FAX 06-6881-8103
E-mail office@nature.or.jp

(公社)大阪自然環境保全協会

月曜日、水曜日、金曜日の午前10時~午後5時